

男子

女子

中

高

大

東京都世田谷区

成城学園初等学校

〒157-8522 東京都世田谷区祖師谷 3-52-38 TEL 03-3482-2106 <http://www.seijogakuen.ed.jp/shoto/>
 【交通】小田急小田原線成城学園前駅下車徒歩 10 分

【理事長】 渡 文明
 【学園長】 油井 雄二
 【校長】 加藤 陸雄

個性を伸ばし、情操豊かな

真の人間育成をめざす教育

『もう一度子どもに戻れるなら、ぜひ入りたい学校！』
 成城学園初等学校は、おとなの誰もがそう思う楽しい学校です。

「子どもを中心に考えた」学校づくり

成城学園初等学校は、1917（大正6）年に澤柳政太郎博士によって創設されました。創立趣意書にある ①個性尊重の教育 ②自然と親しむ教育 ③心身の教育 ④科学的研究を基とする教育は、創立 100 周年を迎えた今日もお脈々と受け継がれ、ゆるぎがありません。

創立当時より一貫して、“子どもを中心に考えた学校づくり”を目指してきました。自由な雰囲気、学習環境の中で、自然や社会についての科学的認識を高め、知識や技能を育むとともに、創造表現の育成にも力を注いでいます。

また、一人一人の子ども達の幸せのため、教師と保護者が互いに協力しあいながら、子ども達の持って生まれた素晴らしい個性を最大限に生かすべく、尚一層の努力を払っています。

幼稚園から大学までの一貫教育

創立の精神に則り、幼稚園から大学まで、19 年間の長期にわたる一貫教育を行っています。私達は、子ども達を速断して誤った評価をしないよう常に心がけています。19 年間のどこに好ましい変化があるのか、それを予想しながら継続的に指導し、豊かな人間性と調和のとれた人の育成を目指しています。

わが国の教育改革を牽引する

他の学校には見られない独自の教科を特設しています。総合教育としての『遊び』や『散歩』（低学年）、情操教育としての『劇』『映像』『文学』『舞踊』、異年齢の人間関係を深める『つながり』、国際人を育てるための『英語』等です。

また、国語や数学では、子どもの能力に応じ、最大限にその力を発揮させるための少人数指導を行なっています。社会科や理科の自主教材の開発、音楽や美術の独自のカリキュラム等、わが国の教育改革を牽引するための研究も続けています。

上級学校に進むには

初等学校の推薦により、成城学園中学校へ進学できます。

一人一人の個性を生かす

初等学校校長 加藤 陸雄

子どもは一人一人、それぞれ違った色を持っています。その色＝個性を大切に育んでほしいと思います。周囲の色に目を奪われ、つまみ食いのようにいろいろな色を混ぜると、その子本来の色が見失われてしまいます。

成城学園初等学校では、創設以来「一人一人の個性を生かす」ことの大切さを訴え続けてきました。

「本校の理念に賛同し、私達と共にお子様の色をくっきりと際立たせる。」
 そんなご家庭を望んでいます。



沿革

大正6年、日本の小学校教育革新のために、澤柳政太郎博士によって創設された。大正11年に中学校、同14年に幼稚園、同15年旧制7年制高等学校、昭和2年高等女学校と次々に開校。その後、成城大学（昭和25年）、大学院と設けられ、ここに幼稚園から大学院までの一貫した総合学園ができあがった。

現在では、オーストラリアの小学校との交流をはじめとした国際理解教育、人間関係を育むための異年齢教育等にも力を注いでいる。

2018年度募集要項

募集人員：男女各約 34 人
 出願期間：10月2日～4日の消印有効（郵送受付のみ）
 出願手続：所定の書類に必要事項を記入し、
 審査料振込通知書、健康調査書
 （所定の用紙に医療機関の診断結果を記入）等を同封して郵送。
 審査料：30,000 円
 選考日：11月7日～9日（3日間毎日）
 合格発表：11月11日 Web で発表
 【諸費用（2017年度参考）】
 入学金：300,000 円
 授業料：680,000 円〔年額〕（3期に分納可）
 その他：施設費、空調費、教材費等

併設中学進学状況

希望者全員が、成城学園中学校に進学

2017年春の主な他校進学先

【私立】慶應義塾中等部、開成 など

データバック

◆児童数 664 人／教員数 40 人（非常勤 5 人を含む）
 ◆17 年度志願者倍率：—
 ◆合格者数：男子 54 人、女子 54 人
 （成城幼稚園からの内部進学者を含む）

【併設校】

○成城幼稚園
 ○成城学園中学校高等学校
 ○成城大学・大学院